日本防菌防黴学会第 45 回年次大会（案）

特別講演・教育講演・シンポジウム・基礎講座一覧

会期：平成 30 年 11 月 13 日（火）13:00～14 日（水）16：40
会場：タワーホール船堀（江戸川区船堀 4-1-1）

11 月 13 日（火）13:00～15:00（A 会場　5階大ホール）
コーディネーター：澤井　淳（神奈川工科大学）・石﨑　直人（麻布大学）
●シンポジウム１　殺菌・除菌製剤および技術の新たな展開
1S1－Ap01　食品工場における除菌、殺菌技術（30 分）
宮﨑　祥典（攝津製油（株））
1S1－Ap02　過酢酸による環境殺菌（30 分）
杉浦　彰彦（イカリ消毒(株)）
1S1－Ap03　過硝酸溶液を利用した世界初の殺菌手法（30 分）
北野　勝久(大阪大学)
1S1－Ap04　表面微細凹凸による新規抗菌・防カビ技術（30 分）
山下　かおり（大日本印刷(株)）

11 月 13 日（火）15:00～17:00（A 会場　5 階大ホール）
コーディネーター：飯田　泰広（神奈川工科大学）・森山　康司（元 TOTO）
●シンポジウム２　抗菌・抗真菌・抗ウイルス剤研究の最前線
ー天然物から分子シュミレーションまでー
1S2―Ap01　分子シュミレーションによる薬剤開発（30 分）
広川　貴次(産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センター)
1S2―Ap02　in silico 解析と病原性ウイルス研究の架橋（30 分）
佐藤　裕徳（国立感染症研究所　病原体ゲノム解析研究センター)
1S2―Ap03　薬剤耐性菌の現状と最近の話題（30 分）
前田　拓也(兵庫医療大学) 佐藤孝雄（東京工業大学）
1S2―Ap04　次世代抗真菌剤の開発（30 分）
藤江　昭彦（国立研究開発法人日本医療研究開発機構創薬支援戦略部）

11 月 13 日（火）13:00～17:00（B 会場　5 階小ホール）
コーディネーター：上田　成子（神奈川工科大学）・伊藤　雅代（アクアス（株））
斉藤　美佳子（東京農工大学）・鈴木　富美（メルク（株））
竹下　朱美（TOTO（株））・山本　恭子（園田学園女子大学）
●シンポジウム３　住環境（室内環境）における微生物制御
1S3―Bp01　住環境における微生物汚染の現状（総論）（30 分）

高鳥　浩介（NPO 法人カビ相談センター）

1S3―Bp02　キッチンの微生物汚染と制御（30 分）

上田　成子（神奈川工科大学）

1S3―Bp03　浴室の微生物汚染と制御（30 分）

酒井　三恵（(株）LIXIL）

1S3―Bp04　トイレの微生物汚染と制御（30 分）

伊丹　愛子(TOTO(株))

1S3―Bp05　住環境への適用に向けた抗菌材料技術（30 分）

宮崎　真理子（(株)日立製作所）

1S3―Bp06　バイオフィルムとは（総論）（30 分）

土戸　哲明（大阪府立大学）

1S3―Bp07　住環境で発生するバイオフィルムの特性と制御（30 分）
（特に、低温環境で発生するバイオフィルム・リステリアと緑膿菌の混合培養）

澤井　淳（神奈川工科大学）

1S3―Bp08　住環境で発生する（微生物汚染および）バイオフィルムの事例（30 分）

古畑　勝則（麻布大学）

11 月 13 日（火）13:00～15:00（D 会場　2階平安）

コーディネーター：朝倉　宏 （国立医薬品食品衛生研究所）・上田　成子（神奈川工科大学）

●シンポジウム４　食中毒の予防・原因究明対応に関する現在と未来展望

1S4―Dp01 腸管出血性大腸菌の分子疫学（30 分）

泉谷　秀昌（国立感染症研究所）

1S4―Dp02 カンピロバクター食中毒の発生状況と対策（30 分）

赤瀬　悟（東京都健康安全研究センター）

1S4―Dp03 ボツリヌス症の発生に係る現況と課題（30 分）

加藤 はる（国立感染症研究所）

1S4―Dp04 ウイルス性食中毒の発生状況と対策（30 分）

上間　匡（国立医薬品食品衛生研究所）

11 月 13 日（火）15:00～17:00（D 会場　2階平安）

コーディネーター：上田　成子（神奈川工科大学）・朝倉　宏（国立医薬品食品衛生研究所）

●シンポジウム５　食品衛生規制等に関わる過去、現在、そして未来

1S5―Dp01 日本における食品衛生法の歴史（30 分）

森田　邦雄（元厚生労働省東京検疫所）

1S5―Dp02 食品衛生法改正の概要（30 分）

担当官（厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課）

1S5―Dp03 食品衛生関係団体の取り組みと今後の動向（30 分）

桑崎　俊昭（(公社)日本食品衛生協会）

1S5―Dp04 食品衛生規制等の改正に伴う食品メーカーの対応　(30 分)

宮下　隆（キユーピー（株））

11 月 13 日（火）13：00～15：00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：李　新一（(株)衛生微生物研究センター）

●教育講演１-１

1E1－Ep01　生物の歴史から見たカビ、細菌および酵母（その 1）（50 分）

李　憲俊（(株)衛生微生物検査センター）

●教育講演１-2

1E1－Ep02　生物の歴史から見たカビ、細菌および酵母（その 2）（50 分）

李　憲俊（(株)衛生微生物検査センター）

11 月 13 日（火）15：00～17：00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：関口　和弘(内藤環境管理㈱)

●教育講演２－１

1E2－Ｅｐ01 微生物制御対策の考え方と進め方（60 分）

福﨑　智司（三重大学）

●教育講演２－2

1E2－Ｅｐ02 洗浄操作の基礎と実務（60 分）

福﨑　智司（三重大学）

11 月 14 日（水）9:30～12:00（A 会場　５階大ホール）

コーディネーター：梶浦　工（吉田製薬（株））・菊野理津子（(一財）北里環境科学センター）

●シンポジウム６ 微生物測定法ならびに微生物制御における評価法に関する情報

2S6－Aa01 微生物迅速試験法とハイスループットシーケンス解析（30 分）

一條 知昭　(大阪大学)

2S6－Aa02 水中の従属栄養細菌を前処理なく自動計数できる生物粒子計数システム (30 分)

関本　一真　（リオン（株））

2S6－Aa03 ウエットワイパー類の除菌性能試験の現状（30 分）

射本　康夫（(一財）日本繊維製品品質技術センター）

2S6－Aa04 空中浮遊微生物に対する抑制性能評価法について（30 分）

岡上　晃（(一財）北里環境科学センター）

2S6－Aa05 微生物制御に用いる製剤の培養細胞を用いた解析・評価法（30 分）

岩澤　篤郎（東京医療保健大学大学院）

11 月 14 日（水）13:00～13:50（A 会場　５階大ホール）

コーディネーター：朝倉　宏（国立医薬品食品衛生研究所）

特別講演

2K－Ａｐ01 食中毒と水の安全管理―南アジアでの下痢症対策（50 分）

篠田　純男（岡山大学名誉教授）

11 月 14 日（水）13:50～16:30（A 会場　５階大ホール）

コーディネーター：内田　和之（ビオメリュー・ジャパン（株））・小林　央子（メルク（株））

●シンポジウム７　簡易迅速試験法

2S7－Ａｐ01 簡易迅速測定検査法の現状と動向（20 分）

小林　央子（メルク（株））

2S7－Ａｐ02 リアルタイム PCR を用いた微生物迅速検出法の開発（35 分）

棚瀬　潤一（日水製薬（株））

2S7－Ａｐ03 蛍光染色法を用いた微生物の迅速検出（35 分）

井出　真作（光洋産業（株））

2S7－Ａｐ04 LAMP 法を用いたアスペルギルス・フミガタス検出（35 分）

花松　さな江（栄研化学（株））

2S7－Ａｐ05 食品微生物検査における簡易迅速法の活用（35 分）

中川　弘（(公社) 日本べんとう振興協会)

11 月 14 日（水）9:30～12:00（B 会場　５階小ホール）

コーディネーター：奥田　舜治（NPO 法人バイオメディカルサイエンス研究会）・

杉山　順一（(公財) 日本建築衛生管理教育センター）

●基礎講座１　建物環境における衛生問題と管理

2B1－Ba01　建築物衛生法と建築物環境衛生管理基準（20 分）

杉山　順一（(公財)日本建築衛生管理教育センター)

2B1－Ba02　室内環境中の微生物汚染状況と測定方法（40 分）

柳　宇　（工学院大学）

2B1－Ba03　室内浮遊微生物への感染対策における基本的考え方（30 分）

嶋崎　典子（国立感染症研究所)

2B1－Ba04　水道システムと水道における水系感染症（30 分）

小澤　克行（(一財)千葉県薬剤師会検査センター)

2B1－Ba05　建物内のねずみ・昆虫の生息実態（30 分）

谷川　力（イカリ消毒（株））

11 月 14 日（水）13:00～16:40（B 会場　５階小ホール）

コーディネーター：渡辺　麻衣子（国立医薬品食品衛生研究所）・

李　新一（(株)衛生微生物検査センター）

●基礎講座２　カビ試験法・同定法

2B2－Ｂｐ01 食品からのカビの分離・同定方法（30 分）

千葉　隆司　（東京都健康安全研究センター）

2B2－Bp02 カビの遺伝学的同定方法（30 分）

渡辺　麻衣子（国立医薬品食品衛生研究所）

2B2－Bp03 食品混入害虫の生態、防虫包装および健康被害について（30 分）

宮ノ下　明大（農業・食品産業技術総合研究機構　食品総合研究所）

-休憩-（20 分）

2B2－Bp04 各種カビ抵抗性試験法の比較と実際（30 分）

李　新一（(株）衛生微生物研究センター)

2B2－Bp05 保存効力試験法（30 分）

大谷　正彦（ライオン（株））

-休憩-（20 分）

2B2－Bp06 抗かび性定量試験法（繊維評価技術協議会）（30 分）

室巻　良彦　（(一財）ボーケン品質評価機構）

11 月 14 日（水）9:30～12:00（D 会場　２階平安）

コーディネーター：古畑　勝則（麻布大学）・関口　和弘（内藤環境管理（株））

●シンポジウム８　水の衛生管理

2S8－Da01　都内冷却塔水からのレジオネラ属菌の検出状況（30 分）

田部井　由紀子（東京都健康安全研究センター）

2S8－Da02　黒湯からのレジオネラ属菌の検出状況（30 分）

安齋　博文　（(公財）日本建築衛生管理教育センター)

2S8－Da03　貯水槽水道で滞留した水道水からのレジオネラ属菌
および関連微生物の検出状況（30 分）　大河内　由美子（麻布大学）

2S8－Da04　定量的微生物リスク評価を用いた水道水質管理の試み（30 分）

橋本　温（県立広島大学）

2S8－Da05　汚染地下水の微生物による環境修復（バイオレメディエーション）
と安全性評価（30 分）　高畑　陽（大成建設（株））

11 月 14 日（水）13:00～15:00（D 会場　２階平安）

コーディネーター：嶋崎　典子（国立感染症研究所）・野島　康弘（(一財）北里環境科学センター）

●シンポジウム９　環境管理による院内感染防止

2S9－Dp01　院内や福祉施設におけるウイルスや細菌感染の実態と対策（30 分）

大石　貴幸（済生会横浜市東部病院 ）

2S9－Dp02　院内感染対策における銅合金使用の試み（30 分）

笹原　武志（北里大学医学部）

2S9－Dp03　UV フロアコートによる安全で衛生的な床面管理の実際（30 分）

野田　義博（（地独）東京都健康長寿医療センター 研究所）

2S9－Dp04　バイオハザード対策専用防護服の防護性能評価と適切な使用（30 分）

篠原　克明（国立感染症研究所）

11 月 14 日（水）15:00～16:40（D 会場　２階平安）

コーディネーター：小沼　ルミ（（地独）東京都立産業技術研究センター）・

伴　さやか（千葉大学）

●シンポジウム 10　微生物と木材の切っても切れない関係

2S10－Dｐ01　木材保存処理に関わる規格・基準（30 分）

手塚　大介（兼松サステック（株））

2S10－Dｐ02　木材腐朽菌の木材分解メカニズム（30 分）

吉田　誠（東京農工大学）

2S10－Dｐ03　桐たんすのかび汚染と対策事例（30 分）

小沼　ルミ（（地独）東京都立産業技術研究センター）

11 月 14 日（水）9:30～11:00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：岸本　満（名古屋学芸大学）

●教育講演３：2E3-Ea01　基準 B（HACCP の考え方を取り入れた衛生管理）における

食品衛生 7S の重要性（90 分）

米虫　節夫（大阪府立大学）

11 月 14 日（水）11:00～12:00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：上田　成子（神奈川工科大学）

●教育講演４：2E4-Ea01　ノロウイルスの特徴と感染予防対策（60 分）

隈下　祐一(サラヤ(株))

11 月 14 日（水）13:00～15:00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：飯田　泰広（神奈川工科大学）

●教育講演５：2E5-Eｐ01　微生物制御の学理とその応用（120 分）

土戸　哲明（大阪府立大学）

11 月 14 日（水）15:00～16:00（E 会場　４階研修室）

コーディネーター：石﨑　直人(麻布大学)

●教育講演６：2E6-Eｐ06　有機系抗菌剤の作用機構（60 分）

高麗　　寛紀（徳島大学名誉教授）

11 月 14 日（水）16:00～16:30（E 会場　4 階研修室）
コーディネーター：森山　康司（元ＴＯＴＯ(株)）
●教育講演７：2E7-Ep07　JIS　Z　2911 改正のﾎﾟｲﾝﾄ（90 分）
土屋　禎（(一財）日本食品分析センター）